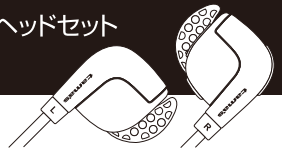


TBS05WPK

Bluetooth 防水ステレオヘッドセット

取扱説明書



安全上のご注意

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。また、ご使用になる接続機器の取扱説明書の「Bluetooth」に関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・ケガ・熱傷など。

- 運転中は充電操作をしない。
- 分解・改造をしない。
- 温水、温泉水、石鹸水、入浴剤などの入った水、海水などは付着させない。
- 水没させない・濡れた状態で充電しない。
- 製品に金属などを差し込まない、コネクタ端子を金属などでショートさせない。
- 病院や交通機関の一部で、電源 OFF を義務付けられている場所では本製品を使用しない。
- 航空機搭乗前には本製品の電源を切り、機内では使用しない。
- 指定の電圧以外の電源で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着やコネクタ部の変形・破損したものは使用しない。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で使用・保管しない。
- 乳幼児・小児の手の届く場所で使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、危険な場所に保管しない。
- 充電器やパソコンなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オーブンなどで加熱しない。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。
- 重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- 投げたり、衝撃を与えない。

注意 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。

被害事象：出力出ず・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。

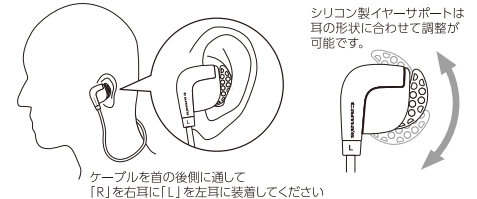
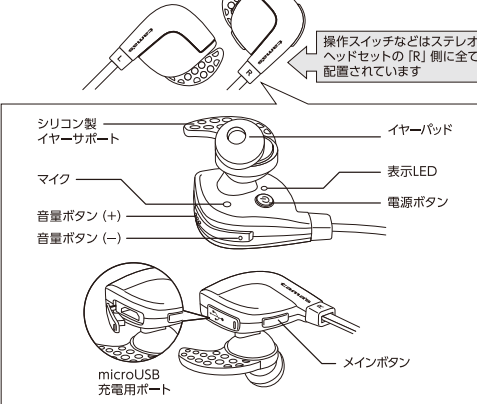
- コネクタ端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。
- 5℃から35℃の屋内環境で使用する。それ以外の環境では使用しない。
- -10℃から40℃の環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
- コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこなう。ケーブルを持って強く引っ張らない。
- 内蔵電池が液漏れした場合、素手でさわらない。失明の恐れがあるので、液を目に触れないようにする。万一、液が目に入った場合は水道水の水で十分洗い、医師の治療を受ける。液が服について水道水などで十分洗い流す。皮膚に異常が有る場合、医師に相談する。

使用上のご注意

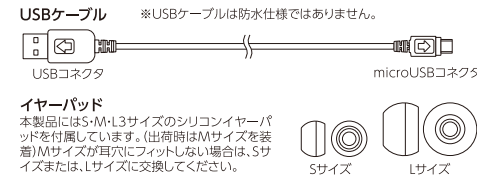
- 本製品は遮音性が高いため、運転中や周囲の音が聞こえないと危険な場所は、事故の原因となりますので、ご使用にならないでください。
- 本製品をご使用になる時は音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大音量で長時間つけて聴くと聴力に悪い影響を与えます。
- ご使用になるアプリケーションやスマートフォンによっては本製品の各機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。
※アプリケーションごとの動作確認はおこなってください。
- イヤーパッドを装着する際はサイズを確認して取り付けてください。万一、イヤーパッドがはずれて目に残った場合、無理に取り出さないで医師の治療を受けてください。
- 断線や故障の原因となりますので、本製品をスマートフォンに巻きつけたり、ケーブルを引っ張ったり無理な力を加えたりしないでください。
- 本製品を目に装着し通話や音楽再生中、スマートフォンをポケットやバッグの中に入れてみると電波が遮蔽され、音が途切れる場合があります。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れて持ち運ぶ際は強い力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損、故障の原因となります。
- 本製品には電池が内蔵されています。出荷時には十分に充電されていますので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電には、必ず付属の充電用USBケーブルをご使用ください。
- 満充電に要する時間は空の電池状態から約2時間です。
- 充電した後も使用時間が極端に短くなった場合は内蔵電池の寿命です。
- 内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。
- 内蔵電池が完全に放電しているとき、充電中の表示LEDが点灯するまでしばらく時間がかる場合があります。
- 内蔵電池の残量が少ない状態で使用すると、内蔵電池の寿命を縮める原因となり、待ち受け時間が短くなります。ご使用前には毎回充電するようにしてください。
- 長期期間使用しない場合は、約1ヶ月ごとに充電してください。
- 本製品は完全防水ではありません。(防水性能等級 IPX4準拠)
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふき取ってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因となります。

製品構成と各部の名称

■ステレオヘッドセット本体



■付属部品



防水性能について

本製品は防水仕様（防水性能等級：IPX4準拠）となっておりますが、多量の水濡れや水没など、取り扱いの仕方によっては故障の原因となります。下記の注意をお読みになり正しくお使いください。

- 本製品は完全防水仕様ではありません。本体を水洗いする、シャワーにあてる、水に沈めるなどの行為は、故障の原因となりますのでおこなわないでください。お客様の誤った使用が原因の水没による故障の場合は保証外となります。
- 温水、温泉水、石鹸水、入浴剤などの入った水、海水などは付着させないでください。

防水に関するご注意

- スピーカー部分やマイク部に水が付着すると、音がもたたり聞こえにくくなる場合があります。付着した水気は、柔らかい布などで拭き取り、乾燥させてからご使用ください。
- 使用後は、乾いた布で水分を拭き取り、乾いた場所で本製品を保管してください。
- 乾かすために高温のドライヤーを使用したり、暖房器具の前に置いたりしないでください。
- 充電ケーブルは、しっかりと閉めてご使用ください。
- 充電する場合は、本製品や手が濡れていないことを確認してください。
- 付属のUSBケーブルは防水仕様ではありません。

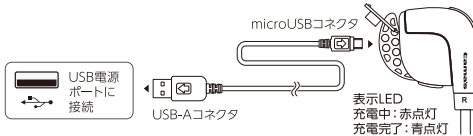
ステレオヘッドセットを充電します

ご使用前に必ず充電してください

- 充電する前に水気を乾いた布で拭き取り、必ず乾いた状態で充電してください。本製品およびUSBケーブルが濡れた状態で充電すると、故障や感電の原因となります。必ず、本製品が乾いた状態で充電してください。

- ① 本製品のmicroUSB充電ポートのカバーを開き、付属のUSBケーブルを差し込み、USB電源ポートに接続してください。
 - ② 充電中は本製品の表示LEDが赤色に点灯します。
 - ③ 充電が完了すると本製品の表示LEDが青色に点灯します。USBケーブルを抜いてください。
- ※満充電に要する時間は空の電池状態から約2時間です。

- 接続方向を間違わないでください
本製品のmicroUSB充電ポートと付属USBケーブルのmicroUSBコネクタの形状をよく見て、正しい向きで接続してください。万一、誤った向きで接続され、それに起因する故障、トラブルが生じても、当社は責任を負いかねます。



- ※ 本製品付属のUSBケーブルに他のUSB機器を接続しないでください。
- ※ 充電中は、本製品をご使用できません。
- ※ ご購入後、初めての充電には約3時間かかる場合があります。
- ※ ステレオヘッドセットを充電する場合は必ず、電源スイッチをOFFの状態にしておこなってください。
- ※ 接続するUSB電源ポートにより充電完了後も本製品の表示LEDが青色に点灯しない場合があります。
- ※ 充電完了後は必ず、USB電源ポートからUSBケーブルをはずし、ステレオヘッドセットもはずしてください。
- ※ 長期期間使用しない場合は、約1ヶ月ごとに充電してください。

ご使用方法

電源の入力方、切り方

- 電源ボタンを約3秒長押ししてください。

- ※ ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くに無い場合などは、ステレオヘッドセットは自動的にペアリングモード(LED赤青交互点滅)になります。
- ※ ペアリングモード(LED赤青交互点滅)が約150秒間継続すると、未接続状態(LED青2秒・1回点滅)に移行します。また、未接続状態が約6分継続すると、本製品の電源は自動的にOFFになります。再度、電源を入れる時は電源ボタンを約3秒長押しして電源を入れ直してください。

音量調整

- 音量ボタン(+)と音量ボタン(-)を短く押し調整してください。

- 長押しすると別の機能が働きますのでご注意ください。
- ※ スマートフォンやアプリによっては、音量設定が必要な場合があります。スマートフォンの音量設定方法につきましてはスマートフォンの取扱説明書やアプリの使用法などをご覧ください。

スマートフォンとのペアリング・接続 ①

初めてご使用の際には、スマートフォンとステレオヘッドセットをそれぞれ接続相手として登録(ペアリング)する必要があります。



一度ペアリングすれば、次回からペアリングする必要はありません。



ペアリング後、スマートフォンとステレオヘッドセットをBluetooth接続することにより通話可能になります。

- ペアリング後、スマートフォンを機種により自動で音楽再生される場合がありますので、ステレオヘッドセットを目に装着した状態でペアリング操作をおこなわないでください。

- ① スマートフォンと電源OFF状態のステレオヘッドセットを1m以内に置き、途中で障害になる物がないことをご確認ください。スマートフォンのBluetooth設定をONにしてください。

- ② ステレオヘッドセットの電源ボタンを約3秒間押し続けると、表示LEDが赤青点滅しペアリングモードになります。

- ※ 一度ペアリングしたスマートフォンがBluetooth設定ONの状態に近くにあると、ステレオヘッドセットがそのスマートフォンとの接続を優先するためペアリングモードにならない場合があります。新たな機器とペアリングをおこなう際は既にペアリング済みの機器のBluetooth設定をOFFにしてください。
- ※ 約150秒以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除され、未接続状態(LED青2秒・1回点滅)に移行します。また、未接続状態が約6分継続すると、本製品の電源は自動的にOFFになります。

- ※ スマートフォンにより設定方法が異なりますので、必ずスマートフォン取扱説明書をお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。

- ④ スマートフォンが本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型名「TBS05」が表示されるので、スマートフォンを操作し選択してください。

- ⑤ スマートフォンからパスキー(認証コード)の入力を要求されたら「0000」数字のゼロ4つを入力してください。
※ パスキー入力が無いスマートフォンもあります。

- ※ パスキー(認証コード)はパスワード、PINコード、PINナンバーなどと表示される場合があります。
- ※ スマートフォンによっては、パスキー入力画面に移る前に、スマートフォンの端末暗証番号の入力を求められる場合があります。その場合は、あらかじめ決められた暗証番号か、お客様が任意で設定された暗証番号を入力してください。本製品のパスキーとは異なりますのでご注意ください。

→裏面につづく

スマートフォンとのペアリング・接続 ②

⑥ここまでの操作で、ペアリングと同時に本製品とスマートフォンが接続され通信可能状態になる機種と、さらにスマートフォン側で「接続」の操作が必要な機種があります。接続の操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

- ※本製品は複数のスマートフォン（最大8台）とペアリングが可能です。同時に2台まで接続（待ち受け）ができます。（マルチポイント接続）
 ※ペアリング情報を削除する場合は、スマートフォンの登録リストから「TB505」を削除してください。
 ※スマートフォン側で「対応プロフィール」の選択画面が出た場合は「ハンズフリー (HFP)」「音楽データ (A2DP)」「オーディオモコン (AVRCP)」を選択してください。「ワイヤレス機器」「ヘッドセット」などは選択しないでください。

⑦本製品とスマートフォンの接続が完了し、通信可能状態になるとステレオヘッドセットの表示LEDは、約5秒間隔で表示LEDの青が1回点滅します。

⑧一度ペアリングをおこなえばスマートフォンやステレオヘッドセットの電源を切ったりBluetooth機能をOFFにするなどして接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、「接続」については、自動で接続までおこなう機種と、スマートフォンによる接続操作が必要な機種があります。スマートフォンによる接続操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

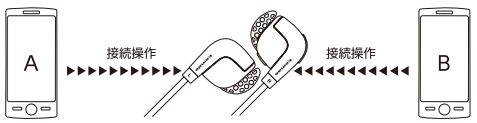
- ※以下の場合は再ペアリングが必要になります。
 ※スマートフォンから本製品とのペアリング情報が削除された場合。
 ※ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し再度ペアリングの操作をおこなってください。

マルチポイント接続

本製品は2台のスマートフォンを同時に待ち受け可能なマルチポイント接続に対応しています。

2台のペアリング済みスマートフォンを操作してステレオヘッドセットの接続作業をおこなってください。

①ステレオヘッドセットの電源をONにする

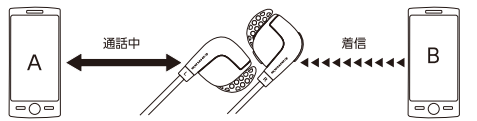


- ②1台目のスマートフォンを操作してステレオヘッドセットを接続する。
 ③2台目のスマートフォンを操作してステレオヘッドセットを接続する。

マルチポイント接続に関するご注意

- ※スマートフォンによっては自動で接続される機種もあります
 ※スマートフォンによる接続操作についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
 ※マルチポイント接続は2台のスマートフォンを使用するため、接続するスマートフォン側のBluetooth仕様に従ってマルチポイント接続できない場合があります。
 ※マルチポイント接続に関する操作方法、スマートフォンの適合や組み合わせについてのサポートは弊社では承っておりません。あらかじめご了承ください。
 ※マルチポイント接続時には消費電力が増えるため、通話時間、待ち受け時間が単独での接続時より短くなります。

●スマートフォンAで通話中にスマートフォンBに着信があった場合。



メインボタンを短く押すとスマートフォンAの通話を終了し、ステレオヘッドセットからスマートフォンBの着信音が鳴ります。メインボタンを短く押すとスマートフォンBの通話が始まります。

- ※マルチポイント接続時、接続されたスマートフォンにより、全ての操作や機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

電話機能について

電話を受ける

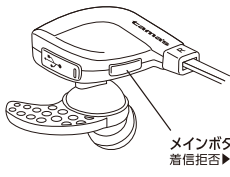
- ①スマートフォンに着信したら、メインボタンを短く押してください。
 ②通話を終了するには、メインボタンを短く押してください。



- ※ステレオヘッドセットから聞こえる着信音は、スマートフォンに設定した音とは異なる場合があります。着メロなどを設定している場合も同様です。
 ※スマートフォン本体から着信音が鳴動するように設定している場合、ステレオヘッドセットからは着信音は聞こえない場合があります。
 ※通話状態になるまで、少しタイムラグが発生する場合があります。

着信拒否

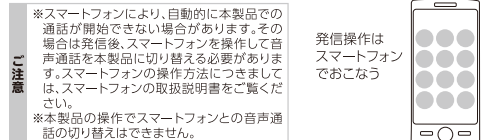
着信中に、メインボタンを約3秒間押し続けると、着信を拒否することができます。



- ※着信拒否時の動作は、スマートフォンや設定により異なります。
 例：着信を遮断する・接続できない音のアナウンスが流れる・留守番電話サービスに接続するなど、詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
 ※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

電話をかける

- ①電話をかけるには、スマートフォン側で発信操作をおこなってください。



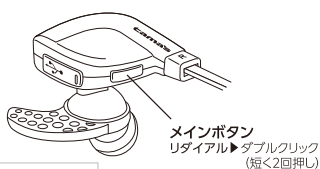
通話を終了する

- ②通話を終了するには、メインボタンを短く押してください。



リダイヤル

スマートフォンが待ち受け時に、メインボタンをダブルクリック（短く2回押し）すると、スマートフォンから最後に発信した番号に発信します。



- ※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

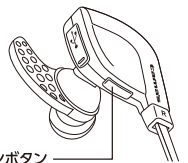
音楽再生/オーディオビジュアル再生

スマートフォンが機器操作機能 (AVRCP) に対応している場合は、ステレオヘッドセットでスマートフォン側の音楽再生 (基本操作) ができます。

- ※スマートフォン側の対応機能については、スマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
 ※スマートフォンがAVRCPプロフィールに対応していない場合はご利用できません。
 ※スマートフォンによっては、全ての操作に対応しない場合があります。

音楽の再生/停止

- ①メインボタンを短く押すと、音楽が再生されます。
 ②再度、メインボタンを短く押すと、音楽が停止します。



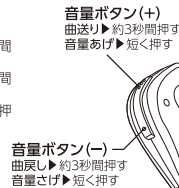
音楽再生中に着信通話をする

- ①スマートフォンに着信があると、音楽が一時停止し、ステレオヘッドセットから着信音が聞こえます。
 ②メインボタンを短く押すと、通話状態になります。
 ③通話を終了するにはメインボタンを短く押してください。通話終了後、音楽再生に戻ります。

- ※スマートフォンの設定により着信音がステレオヘッドセットから聞こえない場合があります。詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
 ※スマートフォンによっては、通話終了後自動で音楽再生に戻らない場合があります。その場合は、スマートフォンで音楽再生をおこなってください。
 ※スマートフォンによっては、音量調節ができない場合があります。

音楽の曲送り/曲戻し

- ①再生中に音量ボタン(+)を約3秒間押しすると、次曲に曲送られます。
 ②再生中に音量ボタン(-)を約3秒間押しすると、前曲に曲戻しされます。
 ③続けて音量ボタン(-)を約3秒間押しすると、前曲に曲戻しされます。



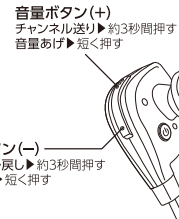
ワンセグ/フルセグ視聴時の操作

本製品は、SCMS-T方式で保護された音楽やワンセグ/フルセグ音声に対応しています。スマートフォンでのワンセグ/フルセグ視聴中に、ステレオヘッドセットで基本操作をおこなうことができます。

- ※スマートフォンがAVRCPプロフィールに対応していない場合はご利用できません。
 ※スマートフォンがSCMS-T方式に対応していない場合はご利用できません。
 ※スマートフォンによっては、全ての操作に対応しない場合があります。

チャンネル操作

- ①音量ボタン(+)を約3秒間押しすると、チャンネルを一つ進めます。
 ②音量ボタン(-)を約3秒間押しすると、チャンネルを一つ戻します。



視聴中に着信通話をする

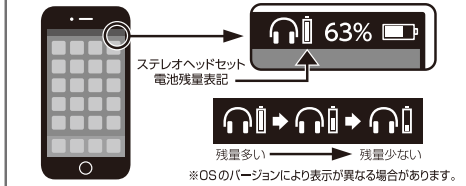
- ①スマートフォンに着信があると、音声が一時的に停止し、ステレオヘッドセットから着信音が聞こえます。
 ②メインボタンを短く押すと、通話状態になります。
 ③通話を終了するにはメインボタンを短く押してください。通話終了後、ワンセグ音声に戻ります。



- ※スマートフォンの設定により着信音がステレオヘッドセットから聞こえない場合があります。詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
 ※スマートフォンによっては、通話終了後自動でワンセグの音声に戻らない場合があります。その場合は、スマートフォンで操作をおこなってください。

電池残量確認 (iPhone専用機能)

iPhoneでステレオヘッドセット電池残量の確認ができます。



※OSのバージョンにより表示が異なる場合があります。

操作一覧

状態	操作 / 効果音	表示
ステレオヘッドセットの充電	ステレオヘッドセット本体にUSBケーブル接続	充電中⇒LED赤【点灯】 充電完了⇒LED青【点灯】
電源 ON	電源ボタンを約3秒押す	接続可能機器がない場合 ペアリングモード⇒LED赤青【点滅】 接続可能機器がある場合 接続⇒LED青【約5秒に一回点滅】
電源 OFF	電源ボタンを約3秒押す	LED赤【点灯】後、電源 OFF
待受け状態 (スマートフォンと接続時)	—	LED青【約5秒に一回点滅】
待受け状態 (スマートフォンと非接続時)	—	LED青【約2秒に一回点滅】
スマートフォンとの接続が切断した場合	ペアリングモード約15秒経過後、待受け状態(スマートフォンと非接続) ⇒LED青【約2秒に一回点滅】 電源OFF⇒LED赤【点灯】後、電源OFF	ペアリングモード⇒LED赤青【点滅】 待受け状態(スマートフォンと非接続時) ⇒LED青【約2秒に一回点滅】 電源OFF⇒LED赤【点灯】後、電源OFF
オートパワーオフ	スマートフォンと非接続状態で、約6分経過後電源OFF	待受け状態(スマートフォンと非接続時) ⇒LED青【約2秒に一回点滅】 電源OFF⇒LED赤【点灯】後、電源OFF
バッテリーLOW警告	警告音	LED赤【約20秒に一回点滅】
電話機能		
着信時	—	LED青【約5秒に一回点滅】
電話を受ける	メインボタンを短く押す	—
電話をかける	スマートフォン側で発信操作	—
通話中	—	LED青【約3秒に一回点滅】
通話を終了する	メインボタンを短く押す	—
着信拒	着信時にメインボタンを約3秒押す	—
リダイヤル	待受け状態時にメインボタンを2回押す	—
音量調整	音量ボタン(+)もしくは音量ボタン(-)を短く押す	—

保証規定

保証期間 / お買い上げ日より **6ヶ月**

- 必ず、お買い上げ店舗のレシートをパッケージ、本保証規定書(取扱説明書)と一緒に保管してください。万一、修理の際は、現品とパッケージ、本保証規定書(取扱説明書)と販売店のレシートを添え、パッケージ記載の当社住所までお送りください。
- 保証期間内に、パッケージ、および本保証規定書(取扱説明書)記載の注意事項をお守りいただけない正しい使用状況で、万一故障した場合には本製品を無償で修理、または交換します。また、本製品を使用し、接続対象機器が故障した場合、本製品が原因であることが実証された場合に限り、保証範囲内と認められます。ただし、接続対象機器の修理以外の補償はいたしません。メモリーの破損や消失などに関しましては、一切の責任を負いかねます。
 ※次の場合は保証対象外となります。
 1) 本製品(修理対象品)とパッケージ、本保証規定書(取扱説明書)、およびレシートの提示がおこなれない場合。
 2) 安全上の警告・注意に記載した事項をお守りいただけない場合。
 3) 個人売買および、オークションなどでご購入した場合。
 4) 地震、火災、落雷、台風などの災害により故障した場合。
 5) ご購入後、落下や衝撃などの事象が発生した場合。
- 本製品の欠陥が事故や法令違反の原因になりましても、一切の補償はいたしかねます。
- お預かりした製品が、保証対象外と認められる場合、修理費用等、実費負担をご請求させていただきます。
- 本保証書は日本国内のみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
- ご返送時にご記入いただいたお客様の個人情報は、商品の修理に関するご連絡、修理・交換の対応のための目的に使用いたしません。なお、上記利用目的の実施に必要な範囲で、業務委託先に預託する場合がありますのでご了承ください。